

今週のセルグループ(赤字)			5月22日(日)~5月28日(土)	
セル(リーダー)	次回の日時	場所	人数	前回の証しなど
リバイバル北山姉		LINE電話	1/26名	中止
グレイス鈴木千姉	5/27(金) 午後8:45	鈴木宅 交わり	5/13 3名	「こっちが普通だ」と言われたのが印象に残り、本当だと思った。安心した。お祈りの時間とさせていただきます。
Gospel鈴木尚姉	6/4(土) 午前10:00	Zoomで分かち合い	5/14 4名	
オイコス磯貝姉		LINEで分かち合い	5/15 8名	自己紹介をし、近況を聞き、一人一人の必要のためにお祈りしました。
からし種磯貝姉	5/26(木) 午前10:00	Zoomで分かち合い	5/12 4名	まず感謝しますと告白してみようと思いはじめました。自分も相手も笑って怒りが消える。変えられていることは、救われていなければ決して起こり得ないこと。感謝を忘れない。
ユース岩下兄	6/5(日) 午後2:00	LINEで分かち合い	5/15 5名	救いへの感謝に溢れた。夫婦関係もメチャメチャだったが立て直され結婚40周年の節目。こんなことできない、私には無理というネガティブな思いも、捨てることができました。
Rock鈴木洋兄	6/1(水) 午後8:30	鈴木宅	5/10 2名	主が私のためにとりなして祈ってくださるよう、隣人のために祈っていききたい。
シャローム平岩姉	5/28(土) 午前10:00	平岩宅	5/7 4名	名城公園のベンチでセルを行わせていただきました。短時間でしが恵まれました。
なつめやし高橋智姉	5/22(日) 練習後	高橋宅	5/7 4名	食事の交わりでしたが、祈りの課題を祈りました。洗礼式の恵み、出産を感謝しました。
リジョイス杉本姉	5/24(火) 午前10:15	赤塚宅	5/10 4名	祈って貰って徐々に癒されセルが終わる頃には痛みが消えていた。主は生きておられる。
ジョイフル穂刈兄	6/5(日) 礼拝後	交わり	5/1 7名	
アガベ長塚姉	5/29(日) 練習後	コミュニティセンター	5/15 5名	セルリーダーのためにお祈りください。
サクセス鈴木勝兄	5/29(日) 礼拝後	交わり	5/15 16名	
リーダーズセル	6/8(水) 午後7:00	Zoomで分かち合い	5/11 24名	自分が周りの人の居場所となる。自分から心を開いて行く。
セル研修	休講			
ビジョン平岩恵兄	6/5(日) 午後2:00	Zoomで分かち合い	5/15 2名	確かに主が答えであることを体験する人生を歩まさせていただいている。感謝。
worship長塚寛兄	6/5(日) 礼拝後	コメダ	5/15 3名	食事の交わりをしました。
高校生平岩姉	5/22(日) 午前9:00	コミュニティセンター	5/15 3名	ちょっと褒められるとすぐ高ぶっちゃう。そんな時は、神様と会話していないなと思う。
中学生梅田姉	5/22(日) 午前9:00	コミュニティセンター	5/15 5名	私たちは何かあっても神様のされることって思うけどその子にはないんだ。祈っている。
キッズ2小山姉	5/22(日) 午前9:00	コミュニティセンター	5/15 3名	セルリーダーのためにお祈りください。
キッズ1芳井姉	5/22(日) 午前9:00	コミュニティセンター	5/15 4名	神様、奏楽くん造ってくれて、ありがとう！
Shine小原姉	5/22(日) 午後4:30	小原宅	4/24 3名	いつも身近な人に相談をしていましたが神様に聞くことが必要だと教えられました。
ギデオン芳井兄	5/28(土) 午後6:30	芳井宅	5/14 3名	3大疾病をすべてやって尚且つ健康でいられる。守られている以外にない。
カルバリ野田兄	6/7(火) 午前9:00	野田宅	4/19 5名	思い込みで生きていることに気づかされた。事実を確かめて確実に前進していきなさい！
神の家族伊岐見真姉	5/28(土) 午後8:30	LINEで分かち合い	5/16 2名	振り返って、救われる前と比べると雲泥の差があります。少しずつ前進させて頂き感謝。

礼拝奉仕	聖日礼拝		祈禱会		
	司会	奏楽		奏楽	
今週	5/22(日)	I 大高愛姉	鈴木千姉	5/26(木)	鈴木尚姉
		II 大高愛姉	岩下渚姉		
来週	5/29(日)	I 大高愛姉	鈴木千姉	6/2(木)	鈴木千姉
		II 大高愛姉	鈴木千姉		

※ 5/29(日)のキッズセルはお休みです。

※ 5/29(日)の礼拝バイブルスタディは休講です。

※ 日曜礼拝バイブルスタディが第二礼拝と並行して行われています。受講者の方には係りから直接連絡があります。第一礼拝に出席してからご参加下さい。祝福をお祈りください。

祈りの課題

- ・人々の救いを覚えて
 - ▶ 家族知人をキリストへ
 - ▶ 教会近隣の人々の救い
 - ▶ 東海地方の救いのために
 - ▶ 日本の救いのために
 - ▶ 世界の救いのために
- ・働きを覚えて
 - ▶ バイブルスタディの働き
 - ▶ リバイバルクワイヤーの働き
 - ▶ リバイバルママズの働き
 - ▶ 那古野アウトリーチの働き
 - ▶ 祈禱会の祝福
 - ▶ 日曜礼拝の祝福
 - ▶ 牧師の働き
- ・ギデオン協会の働きのために
- ・セルグループの祝福
 - ▶ LTG人生変革グループの祝福
- ・プレイヤーハウス獲得のために

聖日礼拝 (日曜)	(第一) 午前 9:00~10:30 (第二) 午前11:00~12:30
キッズセル(子供礼拝) (日曜)	午前 9:00~10:30
日曜礼拝バイブルスタディ (日曜)	午前11:00~12:30 ☆第一礼拝に出席してから、ご参加下さい。
バイブルスタディ (第1、第3火曜)	(昼) 午後 1:00~ 2:30 (夜) 午後 7:00~ 8:30
祈禱会 (木曜)	午後 7:00~ 8:30
特別早天祈禱 (土曜)	午前 6:00~ 7:00

主の御手 週報

NO.1399

2022年5月22日(日) 発行 5月第4週

私たちのビジョン (使徒の働き11:21) **宣教** 主の御手が彼らとともにあったので、大ぜいの人が信じて主に立ち返った。

日曜礼拝

開始 9時 (第一礼拝)
開始 11時 (第二礼拝)
開始 14時15分 (浜松礼拝)

- ・讚美
- ・祈り (祈りの姿勢をおとり下さい。)
- ・聖書交読 (司会者と交互に全員で読みます。)
- ・讚美
- ・メッセージ
- ・祈り
- ・神への感謝 (集会感謝の献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・主の祈り (初めての方はスクリーンをご覧ください。)
- ・自由献金 (本日は、プレイヤーハウスのための献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・連絡

お願い

(1) 礼拝後は、必ずコインアルームなど、室内にお入りください。道路上にとどまることがないようにお願いします。

(2) また、必ず一度は、コインアルームに立ち寄るようにお願いします。重要なお知らせなどがあります。

今年のテーマ **[平安]** 志の堅固な者を、あなたは全き平安のうちに守られます。その人があなたに信頼しているからです。(イザヤ書 26章 3節)

日曜日は教会へ

主の御手がともにある
名古屋バイブルチャーチ

〒451-0042 名古屋市西区那古野2-20-19
TEL 052-587-5060 FAX 052-587-5061 牧師 中西幸輝



食事の恵み

「伝道者の書 2:24 人には、食べたり飲んだりして、自分の労苦に満足を見出すことよりほかに、何も良いことがない。そのようにすることもまた、神の御手によることであると分かった。」

食事は楽しい

私は料理のレシピを検索して、おかずやお菓子の気に入ったレシピを見つけるのが好きなのですが、ある時あるブログの著者のプロフィールに「料理を通じて皆が健康で幸せになればいいなと思っている。」というコメントを見つけました。彼は料理好きな二児のお父さんで、野外料理や野草料理が得意のようです。そのコメントを読んだだけで、「この人の家族は幸せだろうな」と容易に想像できました。おいしいものを食べる時、人は自然に笑顔になりますし、話もはずんで場が明るくなるものです。確かに料理は幸せにつながっていくものであると思います。

毎日の生活の中で多くの人は、意識的にも無意識にも、食事の時間を楽しみにして過ごしているのではないのでしょうか。たとえば、午前中に仕事がうまくいなくて苦しい思いをしていたとし

うに、ただ私たちが体を動かすため、いのちを維持するためだけのものではありません。私たちが誰かに「一緒に食事をしよう」と誘う時、それはただ食べるだけでなく、その人と親しく過ごす時間を期待しています。誰でも感じるのだと思います。食事をするとき人はリラックスして心を開きます。神様は私たちが互いに愛し合うことを喜ばれます。食事は神様が与えてくださった愛の交わりの時間です。

イエス様との食事

ところで、聖書を読むと、イエス様も食事を大切にされていたことがわかります。その一つに、イエス様が収税所に座っていたマタイ（レビ）に声をかけてくださり、弟子にした時のできごとが記されています。イエス様はマタイの家で、ほかの大勢の取税人や罪人たちとともに食卓に着かれていました。それを見たパリサイ人や律法学者たちは、「なぜ、あの人は取税人や罪人たちと一緒に食事をするのですか。（マルコ2:16）」と批判しました。当時、罪人と食事をするのは、律法に反することとして忌み嫌われていたからです。するとイエス様は、「医者が必要とするのは、丈夫な人ではなく病人です。わたしが来たのは、正しい人を招くためではなく、罪人を招くためです。（同2:17）」と答えられました。人々から嫌われ、社会から排除されていた人々を救うために、イエス様は来てくださいました。マタイは自分に

ても、昼食の時間になるととりあえずそこから解放されて、お弁当を食べたり、食事に出かけたりします。食べると気分もリフレッシュし、やる気を取り戻して、午後から「さあやるぞ」と、また仕事や勉強に取り組むことができます。そして夕方になって仕事や学校が終われば、多くの人は「今日のご飯はなんだろう」などと、楽しみに考えながら帰宅するのではないのでしょうか。

食事は主が与えてくださる

神様は人が食事をして生きるように造られ、食物もあらかじめ用意してくださいました。「見よ。わたしは、地の全面にある、種のできるすべての草と、種の入った実のあるすべての木を、今あなたがたに与える。あなたがたにとってそれは食物となる。

（創世記1:29）」。日頃私たちは「主の祈り」で、「我らの日用の糧を今日も与えたまえ」と祈りますが、食物はいのちに直結する重要なものであり、すべて神様から与えられます。今日私たちのまわりには、素朴なものから高価なものまで多くの食材があり、世界にはさまざまな料理がありますが、それらの穀物も野菜も肉も魚も、また調味料、香辛料なども、すべて神様が与えてくださったものです。人は神様が与えてくださった食材を用いて、無限とも言えるほどの種類の料理を作ることができますし、必要な知恵もすべて神様が与えてくださいます。

また食事は、たとえば車を走らせるためにガソリンを入れるよ

声をかけてくださったイエス様を盛大にもてなしましたが、実はイエス様の方こそが、マタイを招いてくださっていたのです。ともに招かれた罪人たちも、イエス様と親しく食事をする中で心が開かれ、悔い改めに導かれ、神様との関係が回復されていったことでしょう。私たちが救われたのも、イエス様が声をかけてくださり、食事に招いてくださったことなのだと教えられます。

食事の恵み

冒頭のみことばは、イスラエルの偉大な王、ソロモンによるものですが、彼が多く富を用いて、この世のあらゆる快楽を体験して悟ったのは、「食べたり飲んだりして、自分の労苦に満足を見出すことよりほかに、何も良いことがない。」ということでした。そして、食事こそが神様からのすばらしい贈り物なのだと気づいたのでした。日々の何気ない生活の中に幸せがあるということでしょう。私たちは毎日あたりまえのように食事をしていますが、それは神様が私たちに与えてくださったすばらしい恵みです。ですから、毎日の食事を神様に感謝し大切にしましょう。料理の味を楽しみ、家族や兄弟姉妹とのくったくない会話を楽しみましょう。そして時には、主がしてくださったように私たちの大切な家族や知人を食事に招きましょう。そこに必ずイエス様がともにいてくださいます。（鈴木千史）